

---

## 令和 2 年度第 5 回 日進市地域公共交通会議 資料

---

### 【議題】

- (1) 日進市地域公共交通計画策定等支援業務委託について・・・資料 1
- (2) 令和 3 年度日進市地域公共交通会議歳入歳出予算について・・・資料 2
- (3) 専門部会によるくるりんばす部分改正検討結果について・・・資料 3、4
- (4) くるりんばす部分改正方針案について・・・資料 5

### 【報告事項】

- (1) くるりんばす等の運行実績について・・・資料 6
- (2) 新型コロナワクチン接種にかかるくるりんばすによる移動支援について・資料 7
- (3) 地域公共交通確保維持改善事業評価に関する第三者評価結果について・・・資料 8
- (4) その他

令和 3 年 3 月 2 6 日

## 議題（２） 令和３年度日進市地域公共交通会議歳入歳出予算について

### 令和３年度日進市地域公共交通会議 歳入歳出予算書（案）

令和３年度日進市地域公共交通会議の予算は次に定めるところによる。

（歳入歳出予算）

- 第１条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ１３，６６４千円と定める。
- ２ 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第１表 歳入歳出予算」による。
- ３ 歳出予算の各科目の予算額に過不足が生じた場合、相互に流用できるものとする。

令和３年３月２６日 提出

日進市地域公共交通会議 会長 松本 幸正

#### 第１表 歳入歳出予算

<歳入>

（単位：千円）

款	項	当初予算額	前年度予算額	摘要
１ 負担金	１ 負担金	１１，１６３	１，２１４	日進市負担金
２ 補助金	１ 国庫補助金	２，５００	０	
３ 繰越金	１ 繰越金	０	０	
４ 諸収入	１ 諸収入	１	１	
合計		１３，６６４	１，２１５	

<歳出>

（単位：千円）

款	項	当初予算額	前年度予算額	摘要
１ 事務費	１ 会議費	１，１６２	７１３	報償費、食糧費、契約 印紙代、振込手数料
２ 事業費	１ 事業費	１２，５００	５００	地域公共交通計画策 定事業
	２ 清算金	１	１	清算金
３ 予備費	１ 予備費	１	１	
合計		１３，６６４	１，２１５	

【令和３年度の会議費について】

新しい地域公共交通計画の策定のため、公共交通会議等の開催回数が増加する予定です。そのため昨年度と比較し予算額が増大しています。

【令和３年度の事業費について】

新しい地域公共交通計画の策定のため、業務委託料が増大する予定です。そのため昨年度と比較し予算額が増大しています。

【利用促進事業について】

令和２年度は新型コロナウイルスの影響により利用促進事業の展開ができませんでした。令和３年度においては、計画策定の予算確保のため、利用促進事業の予算としては計上しておりません。しかし、利用促進事業は重要な事業の１つであるため、新型コロナウイルスの状況を注視しながら、関係各所と協議し、予算を伴わない事業の展開を検討していきます。

※令和２年度日進市地域公共交通会議の歳入歳出決算については次回以降の公共交通会議で実施予定です。

令和 3 年 3 月 2 6 日

日進市地域公共交通会議 事務局  
(日進市防災交通課移動政策室)

令和 2 年度第 5 回日進市地域公共交通会議専門部会について (報告)

標記の件につきまして、下記内容にて開催されたことを報告します。

### 記

#### 1. 開催日時

令和 3 年 3 月 4 日 (木) 午前 10 時 30 分から午前 11 時 30 分

#### 2. 議題

くるりんばす部分改正方針素案の策定について

#### 3. 事務局からの説明内容

令和 2 年度第 3 回日進市地域公共交通会議にて、専門部会において複数案での部分修正案の検討を行うこととなったため、これまで検討してきた案 (以下、11 便案) に加え、新たに 1 便減便した案 (以下、10 便案) について提示、内容説明を実施。

また、オブザーバーとして名鉄バス株式会社様にご同席いただき、第 3 回地域公共交通会議にて 11 便案において懸念が示された、遅延によるダイヤへの影響や運転手の労務環境 (休憩時間の確実な確保) の問題については、日進市で予算措置を講じた上で、遅延が発生した場合に追車措置等の対応をとることにより解決が可能である旨のご説明をいただき、11 便案、10 便案ともに運行上、支障がないことをご説明いただいた。

※資料の内、参考資料として一部添付。他資料、議事録については日進市 HP (<https://www.city.nisshin.lg.jp/department/seikatu/ido/3/3/2/2/10357.html>) をご参照ください。

#### 4. 委員による議論の要旨

- ・ 11 便案、10 便案それぞれにメリット、デメリットがあるが、令和 5 年度に全線改正を予定している中での部分改正であることを意識すべき。
- ・ 令和 5 年度に全線改正を行う前提の中で、部分改正で 10 便案のように

大きく変えすぎてしまい、また令和5年度に大きく変えるとなると、利用者は戸惑うのではないか。

- ・ダイヤに慣れるまでには時間がかかる。障害のある方は特に変化に対応することが難しい場合があるため、ダイヤ等を何度も大きく変えることは生活に大きな影響がある。
- ・10便案については不満点をより多く解決できる案ではあるが、現行ダイヤとのズレが大きくなるため、現在利用している方への影響が大きい。
- ・現在のコロナ禍の中で利用者数が落ち込んでいる中でも、利用している方たちのことを考えるべきで、ダイヤの変更は小さく留めるべき。
- ・あくまでも部分改正ということで、大きく変わる内容については全線改正の議論の中で行うべき。

## 5. 採択結果

議論の結果、委員全員の承認により、11便案が採択されました。

担 当：日進市防災交通課移動政策室  
電 話：0561-73-3249  
M a i l : ido@city.nisshin.lg.jp

※専門部会での提示資料となり、○囲み数字は他資料との兼ね合いによるものとなります

## 令和2年度第5回日進市地域公共交通会議専門部会（主なアンケート調査・市民意見等の要望等に対する部分修正での対応方針と対応結果）

路線	要望等	要望等に対する、部会での検討内容	11提案 対応結果	10提案 対応結果	部分修正での対応方針
赤池線 (5)	日進駅での待機中、バス車内で待機させ てもらえずに降ろされてしまうので、市 役所発着としてほしい。（日進駅発着は 不便）	他の路線の発車時刻に合わせ運行ダイヤの修正により対応することは可能ではない か。	○①	○①	日進駅発着を取りやめ、全使市役所発着 にするダイヤを検討。
	南部福祉会館に止まらない	交通量が多く、下り坂でスピードが出やすい県道の折戸寺脇交差点付近にバス停を 新設するのは、交通安全上望ましくない状況。できれば、最寄バス停である米野木 駅の幸野バス停をご利用いただきたい。	×	×	交通安全上、バス停の設置は困難。
	平子南～海峯南間の距離が長く、通学等 に不便	南山ノ手線上にバス停を新設することは、可能ではないか。ただし、バス停設置後 補地は交通安全上懸念点もあるため、交通安全上の配慮が必要であると思われる。	▲②	▲②	(仮) 県立日進西高等学校バス停の新設を 検討。 ただし、道路形状等交通安全上懸念点 があるため、設置可能性については調査が 必要。
	スポーツセンターにバスで行けない	スポーツセンター前のバス停設置については、可能ではないか。	○②	○②	(仮) スポーツセンターバス停の新設を 検討。
	赤池小学校等は乗る人が少ない 箕ノ手西～箕ノ手東は乗降者がいない	赤池小学校を含むルートについては、民間バス路線等の交通機関が通っていない ことから、くるりんぱすでカバーすべきエリアである。 また、箕ノ手西や箕ノ手東については、将来に向けて必要となってくるバス停であ ることから、部分修正による撤去や路線変更は今回は考えない。	×	×	部分修正にて、該当バス停の廃止につ いては実施しない。
市民会館まで乗り入れてほしい	赤池線の課題として受け止めて考えると、市民会館への安全な乗入には3～5分程 度の延長が必要となる。ダイヤ構成上及び運転手の休憩時間確保の観点等から見て 一部修正による乗り入れ実現については、大変難しい状況であり、全線改編の折改 めて検討していきたい。	×	○⑤	11提案では、市役所での同時発車を可能 とする所要時間及び運転手の休憩時間の 確保の理由により、市民会館への乗り入 れは困難。 10提案では市民会館への乗入れは可能。	
米野木線 (4)	日進駅での待機中、バス車内で待機させ てもらえずに降ろされてしまう。市役所 発着としてほしい。（日進駅発着は不便）	他の路線の発車時刻に合わせ運行ダイヤの修正により対応することは可能ではない か。	○⑥	○⑥	日進駅発着を取りやめ、全使市役所発着 にしてダイヤを検討。
	日進駅方面から、米野木駅より早くア クセスしたい	36番日進団地から45番米野木駅へ直接乗入すると、安全上3～5分程度の延長が必要 となり、これ以降のバス停における着ダイヤが全て遅くなってしまう。従って、 今回の一部修正では、36番日進団地～37番米野木駅「丁目」間にバス停を新設するこ とにより、極力ダイヤに影響がでないよう現在の利用者にも配慮した検討をする。	▲⑭	○⑬	11提案では(仮) 米野木駅東バス停（駅 裏側道路）の新設を検討。 10提案では米野木駅バス停（駅前広場へ の乗入れ）の新設を検討。
	道路の新設と、通行方法の変更により、 安全性を確保するうえでバス停の移設と 一部路線の変更が必須となる（藤島一号 線への路線変更）	岩崎線の路線変更にあわせて、藤島公会堂バス停を公会堂側へ移設することによ り岩崎線と米野木線の両方が利用できるよう利便性の向上を図るよう検討をする。	○⑬	○⑬	藤島公会堂バス停の移設及び藤島小万場 バス停の新設を検討。
	郵便局やスーパーにより近くで乗車したい	44番米野木と45番米野木駅の間、米野木郵便局付近の県道沿いにバス停を新設す るほか、37番米野木「丁目」～38番福成間にバス停を新設し、駅周辺への利便性 向上を図るほか、三本木線と米野木線のバス停の選択利用による 行先の拡大及び利便性向上を検討する。	▲⑯	▲⑯	(仮) 米野木郵便局バス停の新設を検 討。 米野木「丁目」～福成バス停間のバス 停新設は未調整。
三本木線 (4)	郵便局やスーパーにより近くで乗車したい	44番米野木と45番米野木駅の間、米野木郵便局付近の県道沿いにバス停を新設す るほか、37番米野木「丁目」～38番福成間にバス停を新設し、駅周辺への利便性 向上を図るほか、三本木線と米野木線のバス停の選択利用による 行先の拡大及び利便性向上を検討する。	▲⑱	▲⑱	(仮) 米野木郵便局バス停の新設を検 討。 米野木「丁目」～福成バス停間のバス 停新設は未調整。
	日進ニュータウンバス停の移設	土地利用上の都合による移設要望に対応し、新たなバス設置場所について検討を する。	○⑳	○㉑	日進ニュータウンバス停の位置変更を検 討。
	日進駅に乗り入れてほしい	大幅なルート修正が必要と考えられる。ダイヤ構成上及び運転手の休憩時間確保の 観点等から見て一部修正による乗り入れ実現については、大変難しい状況であり、 全線改編の折改めて検討をする。	×	×	市役所での同時発車を可能とする所要時 間及び運転手の休憩時間の確保の理由に より、日進駅への乗り入れは困難。 全線再編時に市民・利用者等の意向を踏 まえ検討。
東部福祉会館北に止まってほしい	バス停を安全に設置する場所がないことから、現状困難。	×	×	交通安全上、バス停の設置は困難。	
梅森線 (2)	区画整理地区による宅地開発及び公共 交通空白地帯の一部解消	将来の環境変化への対応及び他の公共交通路線が存在しない地域を手当てするた め、86番市南上～87番新田田における香久山西部土地区画整理地区付近（梅森保 園付近）にバス停の新設を検討をする。	○㉒	○㉒	(仮) 梅森保園バス停の新設を検討。
	赤池駅ロータリーへ乗り入れてほしい	赤池駅への安全な乗入には3～5分程度の延長が必要となり、ダイヤ構成上及び運 転手の休憩時間確保の観点等から見て一部修正による乗り入れ実現については、大 変難しい状況であり、全線改編の折改めて検討をする。	×	○⑳	11提案では市役所での同時発車を可能と する所要時間及び運転手の休憩時間の確 保の理由により、既存の赤池駅北バス停 で対応（赤池駅への乗り入れは困難） 10提案では赤池駅バス停の新設（赤池駅 への乗り入れ）を検討。 11提案では1日4便の乗入れを検討。 10提案では1日9便の乗入れを検討
五色園線 (1)	東部福祉会館北に止まってほしい	バス停を安全に設置する場所がないことから、現状困難。	×	×	交通安全上、バス停の設置は困難。
岩崎線 (2)	道路の新設と、通行方法の変更により、 安全性を確保するうえでバス停の移設と 一部路線の変更が必須となる（藤島一号 線への路線変更）	現路線の一部について、藤島一号线への切り替えを行い、道路通行上の安全性の向 上を図るとともに、159番藤島公会堂のバス停の移設により米野木線の利用も可能 となるよう、道路状況の拡大を図り、地域住民の利便性向上について検討をする。	○㉔⑳	○㉔⑳	藤島公会堂バス停の移設及び藤島小万場 バス停の新設を検討。
	香久山方面に行きたい。岩崎台・香久山 福祉会館へ行きたい。	本路線で香久山方面へ直接乗入れを図るとすると、岩崎台以降のバス停ダイヤが 運行から7～8分ほど遅くなってしまふことが大きな課題。図書館へのルートを通 り、市役所での運転手の休憩時間（待機時間）の短縮調整の対応で、香久山への 乗入便が一部便で可能となるのではないかと考えられる。岩崎線で直接図書館へ行 くのに利用している市民等に対する事前周知徹底し、可能な範囲において修正を 検討。一部改修に向けて事業者と十分協議調整して最終的に判断をする。	▲㉔⑳	○㉔⑳	図書館バス停を(仮) 中央福祉セン ター・図書館北バス停へ移設することで 所要時間短縮を図り、香久山地区 (仮) 香久山・香久山中・右兼西バス 停への乗り入れを検討。 11提案では1日4便の乗入れを検討。 10提案では1日9便の乗入れを検討
循環 (2)	スポーツセンターにバスで行けない	スポーツセンター前のバス停設置について、検討をする。	○㉕	○㉕	(仮) スポーツセンターバス停の新設を 検討。
	南部福祉会館に止まらない	交通量が多く、下り坂でスピードが出やすい県道の折戸寺脇交差点付近にバス停を 新設するのは、交通安全上望ましくない状況。できれば、最寄バス停である米野木 駅の幸野バス停をご利用いただきたい。	×	×	交通安全上、バス停の設置は困難。
路線全体	バスが定刻通りにこない	乗客の休憩時間の確保を含め、安全運行の徹底のほか、街の発展に伴う渋滞の増 加等を反映し、乗客にあったダイヤ調整を可能な限り行う。	○*	○*	交通事業者と協議の上、部分修正時に道 路交通状況に合わせたダイヤに修正。

凡例 ○：部分修正での実施方法を検討する △：部分修正で実現する可能性について検討する ×：部分修正での実現は難しい

※：循環線以外の11提案は①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲

※双方方向、くるりんぱすの券による名鉄バス中央線の利用などの要望については、今回の一部修正で改善することは困難であるため、全線改編時に改めて検討課題とする。

※上記修正検討事項は、交通安全上の公安・道路管理者との協議、運輸局の許認可、運行意欲等の検討前のものであり、今後の各協議等において、検討内容等が変更となる可能性がある。

## 報告事項(1) 運行実績について

赤池線(旧南コース)								
月	利用者数			対令和元年度		対28年度		
	2年度	元年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)	
4	2,526	5,326	6,543	-2,800	47%	-4,017	39%	
5	2,563	5,495	6,162	-2,932	47%	-3,599	42%	
6	3,901	5,306	6,934	-1,405	74%	-3,033	56%	
7	4,245	5,839	7,140	-1,594	73%	-2,895	59%	
8	3,778	5,968	6,763	-2,190	63%	-2,985	56%	
9	3,880	6,030	6,936	-2,150	64%	-3,056	56%	
10	4,425	5,709	6,863	-1,284	78%	-2,438	64%	
11	3,920	5,473	6,228	-1,553	72%	-2,308	63%	
12	3,717	5,478	6,183	-1,761	68%	-2,466	60%	
1	2,855	4,706	5,586	-1,851	61%	-2,731	51%	
2	3,313	4,537	5,666	-1,224	73%	-2,353	58%	
計	39,123	59,867	71,004	-20,744	65.3%	-31,881	55.1%	

梅森線(旧西コース)								
月	利用者数			対令和元年度		対28年度		
	2年度	元年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)	
4	2,068	3,707	5,069	-1,639	56%	-3,001	41%	
5	1,945	3,755	5,016	-1,810	52%	-3,071	39%	
6	2,719	3,715	5,156	-996	73%	-2,437	53%	
7	2,995	3,981	5,625	-986	75%	-2,630	53%	
8	2,831	3,759	5,463	-928	75%	-2,632	52%	
9	2,971	4,035	5,826	-1,064	74%	-2,855	51%	
10	3,208	3,846	5,320	-638	83%	-2,112	60%	
11	2,865	3,775	5,319	-910	76%	-2,454	54%	
12	2,819	3,710	4,992	-891	76%	-2,173	56%	
1	2,289	3,461	4,331	-1,172	66%	-2,042	53%	
2	2,471	3,358	4,636	-887	74%	-2,165	53%	
計	29,181	41,102	56,753	-11,921	71.0%	-27,572	51.4%	

循環線(旧南西コース)								
月	利用者数			対令和元年度		対28年度		
	2年度	元年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)	
4	2,250	4,412	4,917	-2,162	51%	-2,667	46%	
5	2,220	4,232	4,901	-2,012	52%	-2,681	45%	
6	3,204	4,392	5,117	-1,188	73%	-1,913	63%	
7	3,510	5,304	5,429	-1,794	66%	-1,919	65%	
8	3,286	5,176	5,508	-1,890	63%	-2,222	60%	
9	3,182	5,460	5,050	-2,278	58%	-1,868	63%	
10	3,444	4,870	5,180	-1,426	71%	-1,736	66%	
11	3,430	4,973	4,899	-1,543	69%	-1,469	70%	
12	3,356	4,331	4,845	-975	77%	-1,489	69%	
1	2,578	4,158	4,171	-1,580	62%	-1,593	62%	
2	2,701	4,118	4,431	-1,417	66%	-1,730	61%	
計	33,161	51,426	54,448	-18,265	64.5%	-21,287	60.9%	

ぐるりんばす合計(旧ぐるりんばす7コース合計)								
月	利用者数			対令和元年度		対28年度		
	2年度	元年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)	
4	13,484	27,223	34,859	-13,739	50%	-21,375	39%	
5	13,283	27,003	34,092	-13,720	49%	-20,809	39%	
6	20,411	27,126	36,114	-6,715	75%	-15,703	57%	
7	22,291	30,532	38,186	-8,241	73%	-15,895	58%	
8	19,122	29,636	37,128	-10,514	65%	-18,006	52%	
9	20,487	30,149	36,294	-9,662	68%	-15,807	56%	
10	22,275	28,167	35,551	-5,892	79%	-13,276	63%	
11	20,609	28,346	34,655	-7,737	73%	-14,046	59%	
12	20,226	27,278	34,709	-7,052	74%	-14,483	58%	
1	16,176	24,450	30,334	-8,274	66%	-14,158	53%	
2	17,323	23,928	31,630	-6,605	72%	-14,307	55%	
計	205,687	303,838	383,552	-98,151	67.7%	-177,865	53.6%	

米野木線(旧東南コース)								
月	利用者数			対令和元年度		対28年度		
	2年度	元年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)	
4	1,187	2,302	4,610	-1,115	52%	-3,423	26%	
5	1,120	2,316	4,639	-1,196	48%	-3,519	24%	
6	1,630	2,340	4,865	-710	70%	-3,235	34%	
7	1,774	2,634	4,642	-860	67%	-2,868	38%	
8	1,516	2,482	4,477	-966	61%	-2,961	34%	
9	1,598	2,706	4,455	-1,108	59%	-2,857	36%	
10	1,758	2,388	4,462	-630	74%	-2,704	39%	
11	1,500	2,590	4,268	-1,090	58%	-2,768	35%	
12	1,543	2,231	4,006	-688	69%	-2,463	39%	
1	1,280	1,910	3,729	-630	67%	-2,449	34%	
2	1,245	1,928	4,073	-683	65%	-2,828	31%	
計	16,151	25,827	48,226	-9,676	62.5%	-32,075	33.5%	

五色園線(旧北コース)								
月	利用者数			対令和元年度		対28年度		
	2年度	元年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)	
4	2,899	6,151	3,886	-3,252	47%	-987	75%	
5	2,838	5,989	3,798	-3,151	47%	-960	75%	
6	4,800	5,895	4,153	-1,095	81%	647	116%	
7	4,892	7,034	4,207	-2,142	70%	685	116%	
8	4,230	7,186	4,479	-2,956	59%	-249	94%	
9	4,504	6,006	3,839	-1,502	75%	665	117%	
10	4,882	5,884	4,014	-1,002	83%	868	122%	
11	4,884	5,943	4,257	-1,059	82%	627	115%	
12	4,514	6,310	5,454	-1,796	72%	-940	83%	
1	3,757	5,472	4,552	-1,715	69%	-795	83%	
2	4,056	5,435	4,511	-1,379	75%	-455	90%	
計	46,256	67,305	47,150	-21,049	68.7%	-894	98.1%	

名鉄バス 日進中央線(旧ぐるりんばす 中央線)								
月	利用者数			対令和元年度		対28年度		
	2年度	元年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)	
4	4,833	10,741	7,292	-5,908	45%	-2,459	66%	
5	3,923	10,482	6,310	-6,559	37%	-2,387	62%	
6	7,272	10,722	6,709	-3,450	68%	563	108%	
7	8,234	12,692	6,754	-4,458	65%	1,480	122%	
8	6,483	9,792	5,239	-3,309	66%	1,244	124%	
9	8,481	10,411	5,875	-1,930	81%	2,606	144%	
10	8,793	10,424	6,573	-1,631	84%	2,220	134%	
11	7,955	9,920	5,998	-1,965	80%	1,957	133%	
12	8,093	10,012	6,922	-1,919	81%	1,171	117%	
1	6,521	9,362	5,978	-2,841	70%	543	109%	
2	6,561	8,720	5,724	-2,159	75%	837	115%	
計	77,149	113,278	69,374	-36,129	68.1%	7,775	111.2%	

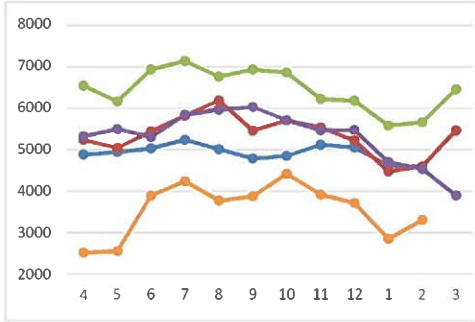
ぐるりんばす+名鉄バス日進中央線(旧ぐるりんばす8コース)								
月	利用者数			対令和元年度		対28年度		
	2年度	元年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)	
4	18,317	37,964	42,151	-19,647	48%	-23,834	43%	
5	17,206	37,485	40,402	-20,279	46%	-23,196	43%	
6	27,683	37,848	42,823	-10,165	73%	-15,140	65%	
7	30,525	43,224	44,940	-12,699	71%	-14,415	68%	
8	25,605	39,428	42,367	-13,823	65%	-16,762	60%	
9	28,968	40,560	42,169	-11,592	71%	-13,201	69%	
10	31,068	38,591	42,124	-7,523	81%	-11,056	74%	
11	28,564	38,266	40,653	-9,702	75%	-12,089	70%	
12	28,319	37,290	41,631	-8,971	76%	-13,312	68%	
1	22,697	33,812	36,312	-11,115	67%	-13,615	63%	
2	23,884	32,648	37,354	-8,764	73%	-13,470	64%	
計	282,836	417,116	452,926	-134,280	67.8%	-170,090	62.4%	

三本木線(旧東コース)								
月	利用者数			対令和元年度		対28年度		
	2年度	元年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)	
4	1,221	2,717	4,919	-1,496	45%	-3,698	25%	
5	1,255	2,699	4,786	-1,444	46%	-3,531	26%	
6	2,274	2,761	5,064	-487	82%	-2,790	45%	
7	2,907	2,938	6,164	-31	99%	-3,257	47%	
8	1,920	2,544	5,582	-624	75%	-3,662	34%	
9	2,553	3,040	5,416	-487	84%	-2,863	47%	
10	2,603	2,975	4,786	-372	87%	-2,183	54%	
11	2,215	2,914	4,831	-699	76%	-2,616	46%	
12	2,431	2,577	4,758	-146	94%	-2,327	51%	
1	1,827	2,416	4,023	-589	76%	-2,196	45%	
2	1,944	2,477	4,328	-533	78%	-2,384	45%	
計	23,150	30,058	54,657	-6,908	77.0%	-31,507	42.4%	

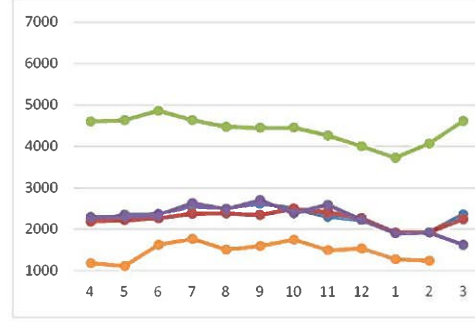
岩崎線(旧中コース)								
月	利用者数			対令和元年度		対28年度		
	2年度	元年度	28年度	差(人)	比率(%)	差(人)	比率(%)	
4	1,333	2,608	4,915	-1,275	51%	-3,582	27%	
5	1,342	2,517	4,790	-1,175	53%	-3,448	28%	
6	1,883	2,717	4,825	-834	69%	-2,942	39%	
7	1,968	2,802	4,979	-834	70%	-3,011	40%	
8	1,561	2,521	4,856	-960	62%	-3,295	32%	
9	1,799	2,872	4,772	-1,073	63%	-2,973	38%	
10	1,955	2,495	4,926	-540	78%	-2,971	40%	
11	1,795	2,678	4,853	-883	67%	-3,058	37%	
12	1,846	2,641	4,471	-795	70%	-2,625	41%	
1	1,590	2,327	3,942	-737	68%	-2,352	40%	
2	1,593	2,075	3,985	-482	77%	-2,392	40%	
計	18,665	28,253	51,314	-9,588	66.1%	-32,649	36.4%	

# ■月毎利用者数

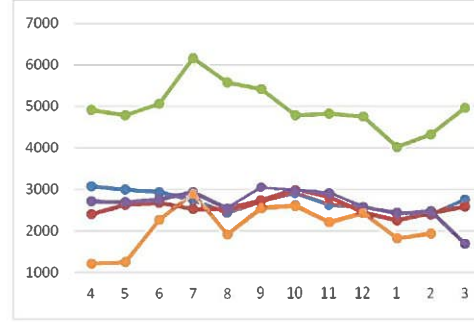
赤池線



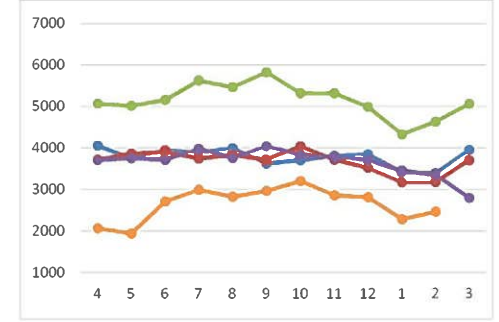
米野木線



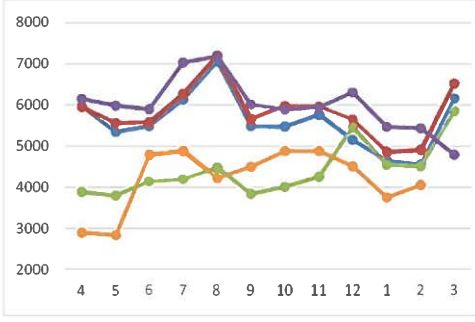
三本木線



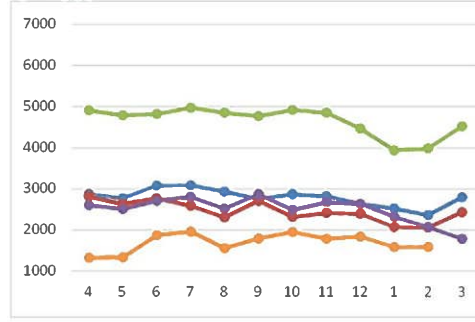
梅森線



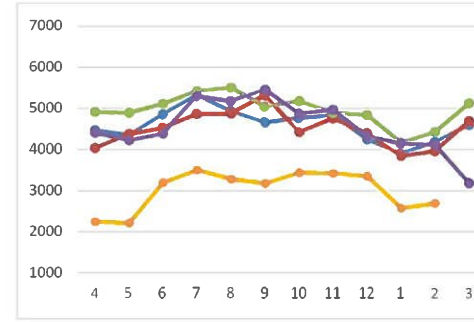
五色園線



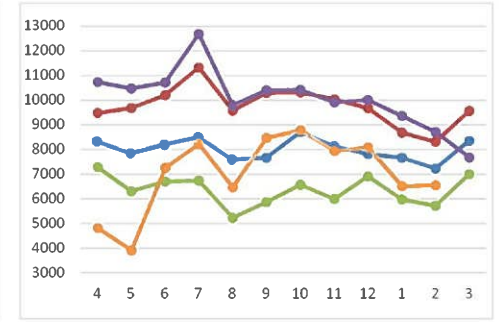
岩崎線



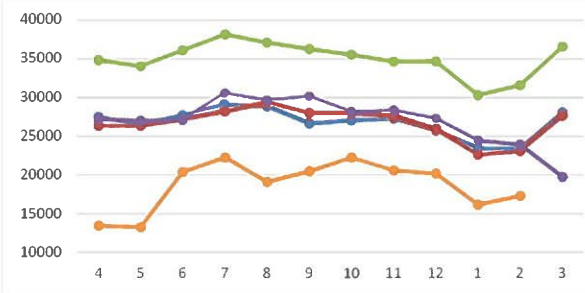
循環線



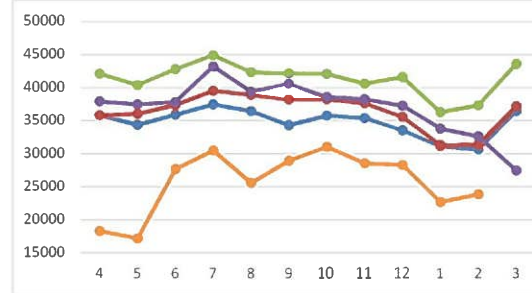
日進中央線



7コース



8コース



人/月

緑	H28年度
青	H29年度
赤	H30年度
紫	元年度(H31年度)
橙色	R2年度

## ■R2年度くるりんばす月別コース別料金収入(7コース)

(単位:円)

(収入)	赤池	米野木	三本木	梅森	五色園	岩崎	循環	計	各店舗計	合計	運行 日数
4月	120,700	43,900	62,100	115,800	118,200	46,400	64,200	571,300	413,700	985,000	30
5月	112,000	40,700	63,700	95,600	117,800	46,300	67,200	543,300	334,600	877,900	31
6月	206,300	72,600	127,600	156,600	207,800	61,000	109,500	941,400	495,200	1,436,600	30
7月	222,500	81,500	199,600	169,000	228,100	76,800	134,100	1,111,600	492,100	1,603,700	31
8月	183,700	71,100	111,700	151,600	224,100	62,700	113,900	918,800	395,400	1,314,200	31
9月	215,300	69,700	164,300	163,500	231,300	69,400	113,700	1,027,200	551,400	1,578,600	30
10月	221,700	81,700	162,600	168,900	259,300	74,000	119,600	1,087,800	655,300	1,743,100	31
11月	186,300	67,500	127,100	144,300	233,900	61,400	124,700	945,200	529,600	1,474,800	30
12月	186,000	73,300	136,500	153,900	223,500	63,100	124,500	960,800	411,300	1,372,100	30
1月	142,600	56,400	107,100	103,300	197,400	52,800	87,200	746,800	479,700	1,226,500	28
2月	165,200	54,800	116,800	124,200	212,100	52,700	91,200	817,000	433,600	1,250,600	28
3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
計	1,962,300	713,200	1,379,100	1,546,700	2,253,500	666,600	1,149,800	9,671,200	5,191,900	14,863,100	361

※『各店舗計』は定期券、回数券の市内全店舗の売り上げ合計

## ＜参考＞令和元年度くるりんばす月別コース別料金収入(7コース)

(収入)	赤池	米野木	三本木	梅森	五色園	岩崎	循環	計	各店舗計	合計	運行 日数
4月	302,700	94,500	148,400	208,200	272,000	105,700	151,700	1,283,200	824,200	2,107,400	30
5月	317,600	77,400	147,700	215,000	268,400	99,900	151,400	1,277,400	570,800	1,848,200	31
6月	313,200	82,400	139,400	219,600	264,700	116,700	154,800	1,290,800	603,100	1,893,900	30
7月	350,700	101,900	158,500	242,700	318,300	111,300	200,300	1,483,700	672,100	2,155,800	31
8月	344,600	90,700	162,600	229,100	315,600	91,500	180,200	1,414,300	560,400	1,974,700	31
9月	352,200	116,900	192,200	250,100	297,600	142,500	217,700	1,569,200	736,900	2,306,100	30
10月	315,000	81,500	163,600	210,800	260,200	96,900	182,500	1,310,500	657,400	1,967,900	31
11月	290,400	99,400	137,400	200,500	268,000	94,700	172,500	1,262,900	535,900	1,798,800	30
12月	290,100	82,600	130,800	196,500	261,000	98,900	142,000	1,201,900	533,200	1,735,100	30
1月	254,300	69,000	120,300	176,100	234,600	82,600	137,200	1,074,100	618,300	1,692,400	28
2月	240,200	63,800	105,700	183,700	206,600	77,500	142,900	1,020,400	458,600	1,479,000	29
3月	(200,300)	(56,000)	(77,200)	(154,300)	(207,300)	(65,000)	(99,900)	(860,000)	(988,500)	(1,848,500)	31
計	3,371,000	960,100	1,606,600	2,332,300	2,967,000	1,118,200	1,833,200	14,188,400	6,770,900	20,959,300	362

R2-R1

差額 -6,096,200

対前年度比 70.9%

## 【利用者数の推移】

令和3年1月に再度発令された緊急事態宣言の影響により、利用者の減少が見られましたが、1度目の緊急事態宣言時の令和2年4、5月までの落ち込みは見られませんでした。通勤・通学利用者や買い物・通院の外出について、新しい生活様式の中でのバス利用が定着してきたものと考えられます。引き続き利用者数の推移を注視し、今後も車内消毒等の十分な感染症対策をとりつつ、引き続き市民の生活の足として安心安全な運行を継続していきます。

## 【収入の推移】

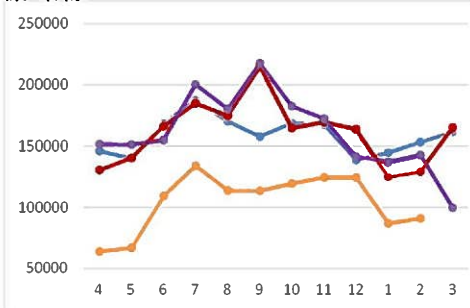
料金収入に関しましては、4月から2月までの前年同期比で70.9%の6,096,200円の減少となりました。利用者数の減少に伴い、各路線における料金収入も前年度と比較して少なくなっております。内訳としては定期券・回数券の売り上げは前年同期比で77%、現金・ICカードの売り上げは前年同期比で68%と、定期券・回数券の売り上げの割合が高くなっており、普段利用をされる定期券・回数券利用者は、新しい生活様式の中においても利用が回復してきているものと推測されます。

今後につきまして、新型コロナウイルス感染症の感染状況が利用者数や収入に影響を及ぼすことから、利用者数や収入について、引き続き注視してまいりたいと考えております。

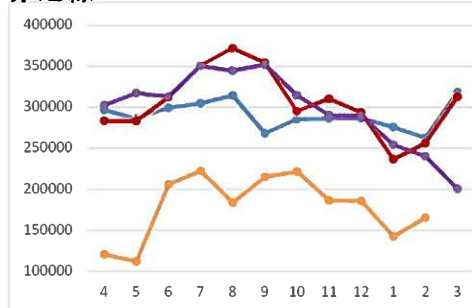


## くるりんばす月毎運行収入

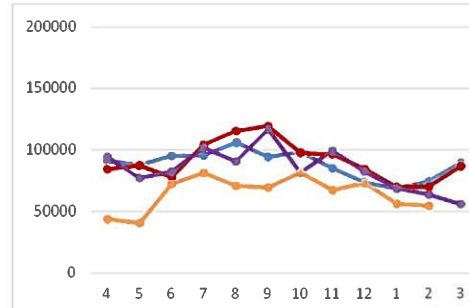
循環線



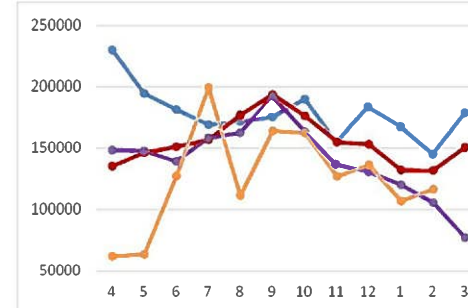
赤池線



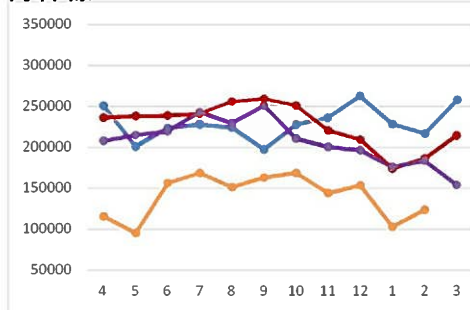
米野木線



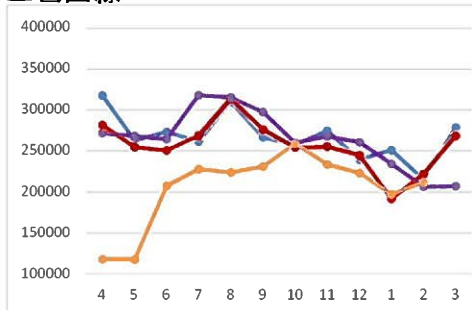
三本木線



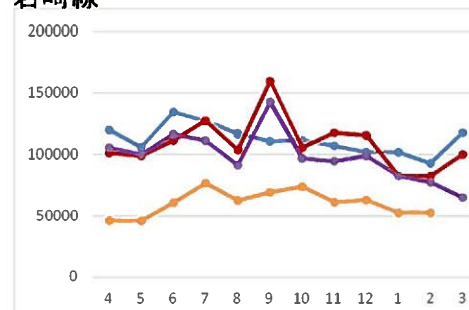
梅森線



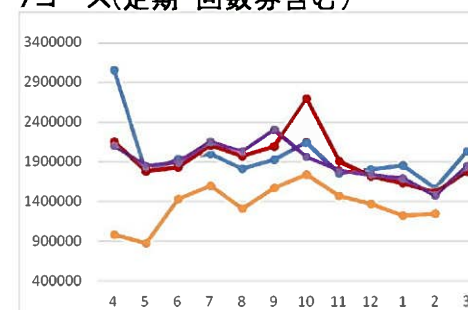
五色園線



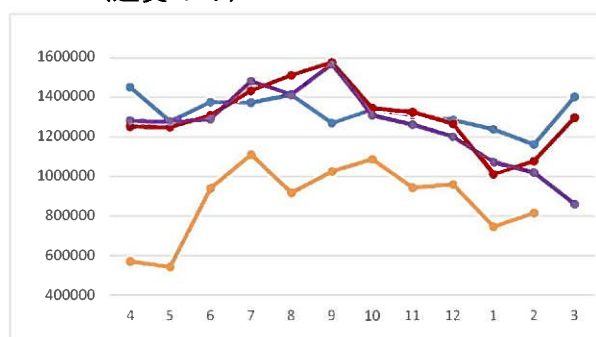
岩崎線



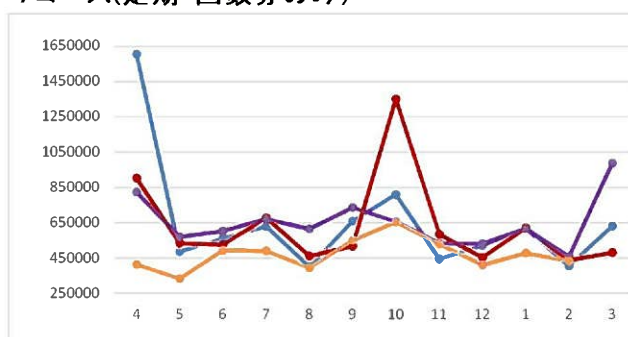
7コース(定期・回数券含む)



7コース(運賃のみ)



7コース(定期・回数券のみ)



円/月

青	29年度
赤	30年度
紫	元年度 (H31年度)
橙	R2年度

## 報告事項（2） 新型コロナウイルスワクチン接種にかかる、くるりんばすによる移動支援について

### ・事業概要

令和3年4月より、新型コロナウイルスのワクチン接種が開始される予定です。円滑な接種を推進するため、くるりんばすを用いてワクチン接種会場（集団接種、個別医療機関での接種問わず）へ移動した場合、くるりんばすの乗車料金を無料とする移動支援を行います。

### ・対象者

当日接種を受ける新型コロナウイルスワクチン接種券を持っている人

### ・支援内容

くるりんばすを用いてワクチン接種会場へ移動した場合、乗車料金（循環線：1乗車100円、循環線以外の路線：1乗車200円）を無料とするもの。1人2回接種のため、最大で4回（往復利用）分の乗車料金が無料となります。

※接種会場において診察の結果、接種できなかった場合の復路の乗車料金についても無料対象とします。

### ・実施方法

新型コロナウイルスワクチン接種券を接種日当日のみ有効な無料券の取扱いとします。くるりんばす降車時に接種券を運転手に提示することにより、乗車料金が無料となります。

※乗車料金を無料とすることによる運賃収入の減収分については日進市が補填します。

### ・周知方法

3月広報にて周知実施済（以下のとおり）。4月広報においても周知予定。ワクチン接種券送付時の案内チラシにおいても説明を記載する予定です。

（3月広報（一部抜粋））

**新型コロナウイルスワクチンの接種が始まります!** 無料で受けられます!

問合せ 健康課(保健センター) ☎ 0561-72-0770 / 📠 0561-74-0244 / 📧 kenko@city.nishin.lg.jp

- 接種対象者 接種日当日に、市の住民基本台帳に記載がある人(原則)。ただし国が示す対象者。
- 接種スケジュール(令和3年3月1日現在)

	クーポン券送付時期	接種開始時期	
①65歳以上の人	3月中旬以降	4月以降	※国の方針・ワクチンの供給量によって変更となる場合があります。
②疾患をお持ちの人	4月以降	①の接種開始日以降	※16歳未満の人の接種は、現任未定です。国の方針が決まり次第、案内します。
③高齢者施設従事者など	4月以降	①の接種開始日以降	
④上記以外の人	4月以降	②③の接種開始日以降	

- 接種会場 ①集団接種(市が開設する接種会場)2カ所(予定) ●中央福祉センター ●北部福祉会館  
②個別接種(市内医療機関)…現在調整中。
- 接種の流れ

- 1 自宅(住所登録地)にクーポン券が届きます  
ワクチンの供給量に合わせて、3月中旬以降段階的に個人宛てにクーポン券が届きます。
- 2 予約をする  
クーポン券と同封の案内を確認し、接種日を予約します。
- 3 ワクチン接種(接種は2回)  
予約した日に接種します。ワクチン接種に関する詳細は、クーポン券に同封された案内、または広報にっしん4月号および市ホームページをご覧ください。

●くるりんばすは、令和3年度において同ワクチン接種を目的とする場合に限り、無料で乗車できます。詳細は広報にっしん4月号および市ホームページをご覧ください。(問合せ:防災交通課移動政策室 ☎0561-73-3249)

●障害者タクシー料金助成利用券・リフト付きタクシー料金助成利用券は、同ワクチン接種を推進するため、令和3年度に限り4枚多く発行されます。詳細は24ページをご覧ください。(問合せ:介護福祉課 ☎0561-73-1749)

### ・備考

名鉄バス株式会社様のご協力により、新型コロナウイルスワクチン接種券を無料券としてカウントしていただけることになりました。

## 報告事項（3） 地域公共交通確保維持改善事業に関する第三者評価結果について

令和3年1月に書面会議で開催いたしました令和2年度第4回公共交通会議によりご承認をいただきました、令和2年度地域公共交通確保維持改善事業に関する自己評価について、2月16日に第三者評価委員会が開催されました。

以下、評価結果となります。

(別紙)中部運輸局二次評価結果 令和3年3月1日付け中運交企第156号通知

自治体・協議会名	日進市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

**評価できる取組**

- ・運転免許返納者に対する公共交通利用促進(無料パスカード特典の見直し)について評価します。
- ・地元出身声優を起用したバス車内放送、イベント実施による観光振興を踏まえた利用促進について評価します。
- ・コミュニティバスの部分改正を行うための専門部会を設置して検討していることが確認できました。

**期待する取組**

- ・再編実施計画がR2年度末で終了となるため、計画期間中の分析を行い、その後の公共交通の形成、維持・活性化に向けた課題の整理や取組を期待します。
- ・現在検討されているくるりんバスの改編については、利用ニーズ等をしっかりと把握し、関係者との調整を図りながら進めて頂くようお願いいたします。
- ・近隣市町と連携した公共交通ネットワークの構築に取り組んで頂くようお願いいたします。

第三者評価委員会の結果、「地元出身声優を起用したバス車内放送、イベント実施による観光振興を踏まえた利用促進」について、評価の高かった取組の例として、日進市が選定されました。

### 【評価できる取組】

- ・運転免許証返納特典の拡充について評価されました。(以下、一部資料抜粋)

	内容	申請者数
見直し前	無料パスカード3か月分	36名 (H31.4~R1.9)
見直し後	無料パスカード6か月分 もしくは6,000円分の回数券	103名 (R2.4~R2.9)

→引き続き、制度の周知を行っていきます。

- ・地元出身声優を起用したバス車内放送、またそれを利用したイベント実施による利用促進について評価されました。

→新型コロナウイルスにより、利用促進策の展開が難しい状況ですが、今度の動向を注視しながら状況に応じ、利用促進策を検討していきます。

### 【期待する取組】

- ・再編実施計画の満了に伴い、計画期間中の分析を行い、その後の公共交通の形成、維持・活性化に向けた課題の整理や取組を期待

→再編実施計画の総括を実施し、次期地域公共交通計画へとつなげていきます。

- ・くるりんバスの部分改編について、利用ニーズを把握し、関係者との調整を図りながら進めていくこと

→公安等、関係者との調整を図り、適切に進めていきます。

- ・近隣市町と連携した公共交通ネットワークの構築に取り組んでいくこと

→近隣市町に開業した商業施設や今後開園予定のジブリパークなど、広域的に存在する移動ニーズを把握し、公共交通のあり方について検討していきます。

# 日進市地域公共交通に関する市民アンケート調査結果（概要）

## 調査目的及び調査概要

### （１）調査目的

地域の公共交通の見直し改善を進めていくにあたり、市民の日常生活における移動状況や手段等の交通実態を把握することを目的として市民アンケート調査を実施しました。

### （２）調査概要

項目	内容
調査対象	日進市に居住する 15 歳以上の市民
配布数	3,000 票
抽出法	無作為抽出
調査方法	配布・回収ともに郵送方式
調査時期	令和 3 年 2 月 19 日～3 月 3 日
調査地域	市内全域

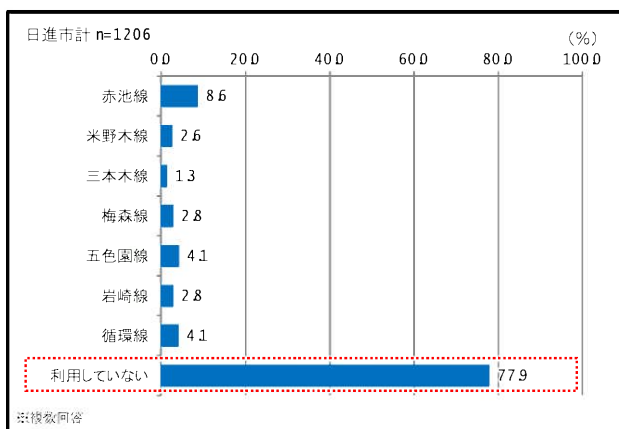
回収票数	1,206 票
回収率	40.2%

## 1 日進市内巡回バス（くるりんばす）について

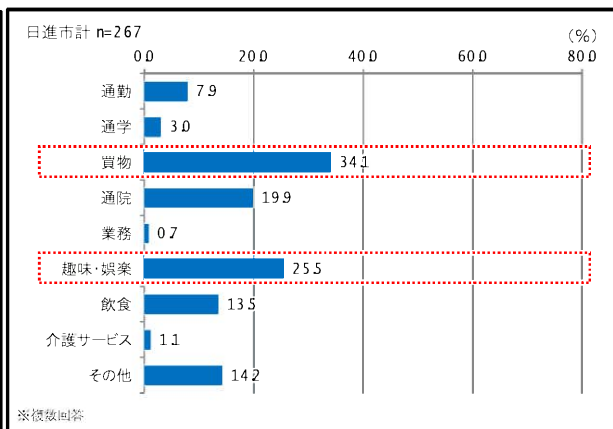
### （１）利用路線・目的

くるりんばすの利用路線は、「利用していない」が約 78%となっています。また、利用する人の目的は、「買物」が最も多く約 34%、次いで「趣味・娯楽」が約 26%となっています。

#### ▼利用路線



#### ▼利用目的



### （２）利用満足度

「不満（やや不満＋不満）」が約 53%で、「満足（満足＋やや満足）」の約 28%を上回っています。

### (3) 利用しない理由

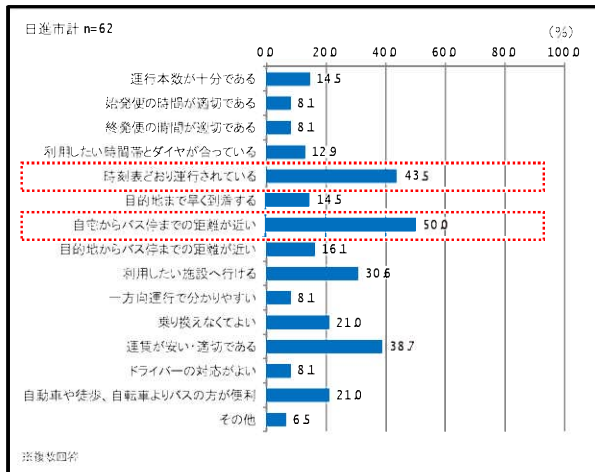
くるりんばすを利用していない理由は、「車の方が便利なので必要ない」が最も多く62%を占めています。次いで、「運行本数が少ない」約31%、「目的地まで時間がかかる」約28%となっています。

### (4) 利用の際の満足項目と改善点

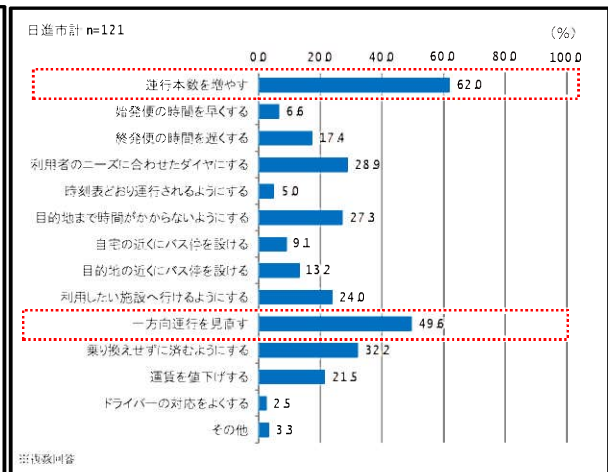
利用満足度について「満足（満足+やや満足）」と回答した人が満足している項目は、「自宅からバス停までの距離が近い」が最も多く50%、次いで「時刻表どおり運行されている」が約44%となっています。

一方、利用満足度について「不満（やや不満+不満）」と回答した人が改善するとよいと思う項目は、「運行本数を増やす」が最も多く62%、次いで「一方向運行を見直す」が約50%となっています。

#### ▼満足している項目



#### ▼改善するとよいと思う項目



## 2 公共交通の現状の満足度について

	利用頻度	満足度	H26年度 満足度比較
①名鉄バス	「利用していない」約58% 「週に1日以上」約5%	不満（やや不満+不満）約47% >満足（満足+まあ満足）約44% 「運行本数」が最も不満	約9ポイント上昇
②名古屋市営バス	「利用していない」約66% 「週に1日以上」約3%	不満：約27% < 満足：約60% 「自宅からバス停までの距離」が最も不満	約9ポイント上昇
③名鉄豊田線	「利用していない」約50% 「週に1日以上」約9%	不満：約51% > 満足：約4% 「運賃」が最も不満	約3ポイント上昇
④タクシー	「利用していない」約62% 「週に1日以上」約1%	不満：約42% > 満足：約33% 「つかまらない」が最も不満	約5ポイント減少

### 3 バスで行きたい日進市周辺市町の施設について

バスで行きたい施設の1位は「ららぽーと愛知東郷」、2位は「赤池駅」及び「イオンモール長久手」、4位は「プライムツリー赤池」及び「日進駅」となっています。

#### ▼バスで行きたい施設

順位	施設名	回答数
1	ららぽーと愛知東郷	141
2	赤池駅	27
2	イオンモール長久手	26
4	プライムツリー赤池	24

### 4 公共交通の情報検索について

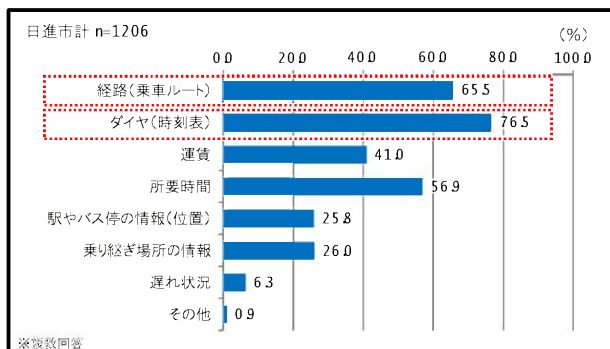
#### (1) 情報

鉄道やバスを利用する際に調べる情報は、「ダイヤ(時刻表)」が最も多く約77%、次いで「経路(乗車ルート)」が約66%となっています。

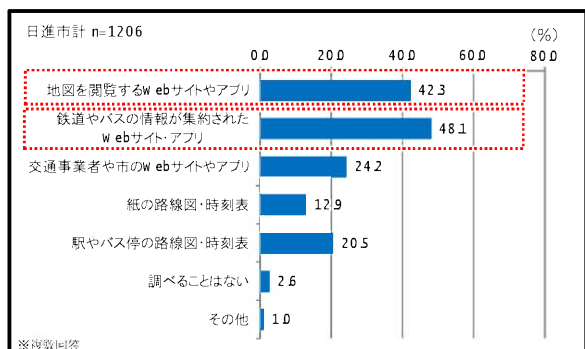
#### (2) 手段

鉄道やバスを利用する際に情報を調べる手段は、「鉄道やバスの情報が集約されたWebサイト・アプリ」が最も多く約48%、次いで「地図を閲覧するWebサイトやアプリ」が約42%となっています。

#### ▼調べる情報



#### ▼調べる手段



### 5 くるりんばすへの税負担や運賃について

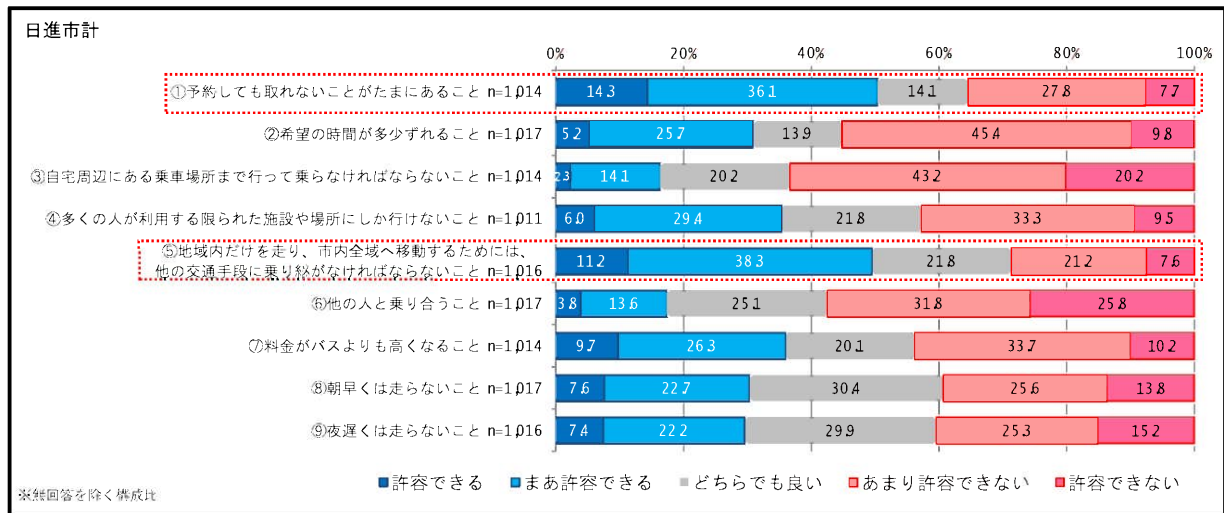
平成29年度の税負担(市民一人当たり1,132円)について、「多い(多すぎる+やや多い)」の割合が約38%を占めています。

### 6 バスとは異なる新たな移動サービスの展開について

#### (1) バスとは異なる新たな移動サービス

バスとは異なる新たな移動サービスについて、「①予約しても取れないことがたまにあること」及び「⑤地域内だけを走り、市内全域へ移動するためには、他の交通手段に乗り継がなければならないこと」の2項目は「許容できる(許容できる+まあ許容できる)」が「許容できない(あまり許容できない+許容できない)」を上回っています。

▼バスとは異なる新たな移動サービス（許容できる/許容できない）



(2) 経費についての考え方

「余分に経費が掛からない範囲で利便性を上げれば良い」が最も多く約 59%を占めています。

(3) 運営方法

「民間企業の事業として運営する」47%、「市が公共サービスとして運営する」約 44%、「住民同士の助け合いとして運営する」は約 9%となっています。

7 これからの地域公共交通のあり方、運行の考え方について

(1) 公共交通のあり方

公共交通が果たすべき役割では「④車を運転できない人にとっての移動手段」(4.28 点) が最も高く、公共交通の利用で実践することでは「⑨マスクを着用し、会話は控えめにする」(3.88 点) の重要度が高くなっています。

(2) 運行の考え方

「利用者の多いところを中心に便利にバスを走らせ、利用者の少ない地域にはバスに代わる交通手段を導入する運行方法がよい」が約 60%を占めています。